

農山漁村地域整備計画事前評価調書

計画の概要	計画の名称	長崎県農山漁村地域整備計画(農業集落排水分野)
	計画策定主体	西海市
	対象市町村	西海市
	計画期間	平成29年度～平成32年度(4年間)
	計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の老朽化している農業集落排水施設の安定した施設機能を確保するため機能調査に基づき、実施設計及び工事を行う。 ・全10処理区のうち未実施であった5処理区について、適切な修理・更新計画を定めた最適整備構想を策定する。
	評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・西海市最適整備構想により5処理区のうち、4処理区の施設更新に必要な実施設計及び工事を行う。 ・未実施の5処理区の機能診断、最適整備構想を行う。
	対象事業	農業集落排水事業
全体事業費	453,000千円	

項目		評価細目	評価	説明欄
評価	目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	関連する市の最適整備構想と整合が図られており妥当な計画である。
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	施設の老朽化対策であり、地域の課題に対応する目標となっている。
	整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	目標に掲げる事業を実施することにより、施設の長寿命化が図られ、整合がとれている。
		2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	調査の結果に基づき指標を定め、事後評価をできるようにしている。
		3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切のものとなっているか	○	構成事業の実施により各処理区の指標を達成するため、機能強化を図ることから、適切なものとなっている。
	整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	構成事業は、最適整備構想により実施するもので、関係機関との調整を行うこととしており、事業執行に問題はない。
2 地元の機運が醸成されているか		○	地元関係者からは建設当初、実施同意及び、理解を得られており、今回は施設の更新であるため、問題はない。	
評価結果	評価 I <u>事業を実施</u> 評価 II 計画の見直し		[評価基準] [評価 I]は全項目に○印がついている [評価 II]は1項目でも×印がついている	